



安心ほっと便り

京丹波町の「安全・安心まちづくり」を支援している
関西大学社会安全学部の取り組みを随時お伝えします



関西大学
社会安全学部

Series 12

離れていても、こころひとつに、まなびあい

京丹波町ケーブルテレビでおなじみの防災情報番組「安心ほっとステーション」。学生がステイホームですごしている間は、なかなか新作を生み出すことができずにおりました。しかし先般(6月10日)、この苦難を乗り越えるために、リモート収録にチャレンジしてみることにしました。

インターネットのテレビ会議システムを使って、学生の自宅と園部消防署丹波出張所をつないで、「電気火災」対策の重要性について野口所長にお話をうかがいました。ときおり、音声か乱れたりタイムラグが生じたりする場面もありましたが、離れていてもこころはひとつ。無事、作業を終えることができました。

「安心ほっとステーション」や「火の用心CM」のプロジェクトを担当している、岩城貴大くん、瀬川七海さん、秋田茉穂さんは、現在、小学生を対象とした楽しい教材動画の制作もおこなっています。おかげさまで、公開ページのアクセス数は、1万件をこえるほどになりました。

さまざまな取り組みを通じて、みなさんとともに歩んでいこうとしています。そしてもちろん、京丹波町に直接足を運べる日が来ることを心待ちにしています。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



<http://kondoseiji.main.jp/movie/>



動画教材ウェブサイトでは、1本、10分以内に短くまとめた動画を50本以上公開しています。
京丹波町ケーブルテレビで放映された
関大生が出演する動画を見逃した方は、こちらのページでご確認ください。